

就農基礎コース開催要領

福島県農業総合センター農業短期大学校

1 目的

県内への新規就農を考えている方を対象に、露地野菜のは種（定植）から収穫までの栽培体験を通じて、就農に必要な基礎的な栽培知識及び技術の習得を目的とします。

2 主催及び開催場所

福島県農業総合センター農業短期大学校（福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1）

※詳しい開催場所（校内案内図）は、受講可通知とともに郵送します。

3 日程

	春コース	秋コース	時間
第1回	5月12日（火）	9月5日（土）	10：00～ 15：15
第2回	6月5日（金）	9月19日（土）	
第3回	6月19日（金）	10月17日（土）	
第4回	7月7日（火）	10月31日（土）	
第5回	7月31日（金）	11月14日（土）	

※原則として、各コースは全5回の受講が必要です。

※日程は変更または中止になる可能性があります。

4 研修内容

(1) 講義

農作業安全、肥料計算、病虫害防除及び農薬適正使用、土壌肥料、就農計画作成の考え方（新規就農者向け補助事業の紹介含む）、先輩農業者による講話

(2) 実習

は種（定植）から収穫、調製作業までの一連の作業 等

※春コースはスイートコーン及びエダマメ、秋コースはハウレンソウ及びハクサイ等を栽培予定

5 受講対象者

県内で就農したい方

6 定員

各コース 15名

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定しますので御了承ください（先着順ではありません）。また、受講の可否については申込者全員に、郵送にてお知らせ

します（募集期間終了後１０開庁日程度）。

7 募集期間

(1) 春コース 令和８年４月１日（水）～４月１３日（月）**午前中必着**

(2) 秋コース 令和８年７月１日（水）～８月 ３日（月）**午前中必着**

※申込期間外に受講願書が届いた場合は、受講願書を受理することができない場合があります。

8 申込方法

受講願書（様式１）及び受講調書（様式２）に必要事項を記入し、農業短期大学校へメール、ファクス、郵送または持ち込みにより、直接お申し込みください。

なお、申込期限は必着ですので、期日には余裕を持ってお申し込みください。

※メール、FAX、郵送でお申し込みされた方は、受講願書を発送した旨の報告を本校研修部まで必ず電話してください。電話報告をもって受講願書は受理となります。（受付時間：平日８：３０～１７：００）。報告の電話をせず、本校に受講願書が届かなかった場合、申し込みの確認がとれないので、受講願書を受理することができません。

9 受講料

無料

10 持ち物

筆記用具、天候に応じた作業ができる服装（長袖、長ズボン、合羽、帽子、手袋、長靴等）、昼食（外食可）、飲み物等。その他、必要な場合はその都度お知らせいたします。

11 参加申込・問い合わせ先

福島県農業総合センター農業短期大学校 研修部

〒９６９－０２９２ 福島県西白河郡矢吹町一本木 446 番地 1

電話 ０２４８－４２－４１１４

FAX ０２４８－４４－４５５３

E-mail noutan.kensyuu@pref.fukushima.lg.jp

12 その他

研修中に撮影する写真は、広報資料に用いる場合があります。

(様式1)

受講願 書

年 月 日

福島県農業総合センター農業短期大学校長

福島県農業総合センター農業短期大学校の研修を受講したいので出願します。

研修名	【就農基礎コース 春 ・ 秋 】 ※春または秋に○を付けてください。		
ふりがな 氏 名			
生年月日	昭和 平成 年 月 日 () 歳 ※ ※年齢は令和8年4月1日現在を記載	性別※ ※任意記載、未記入でも可	
住 所	〒	都 道 市 区 府 県 町 村	
	(市区町村以下の住所を記入、ふりがなも記載してください)		
連絡先 (電話番号)	メール アドレス		
	携帯番号		
下記の内容を御確認のうえ、 <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 <input type="checkbox"/> 受講願書(本様式)の他に、受講調書(様式2)も記入し添付しました。 <input type="checkbox"/> (宿泊希望者のみ)使用承認申請書に記入し添付しました。 ※事務処理の都合上、宿泊は各回第2回以降となります。 <input type="checkbox"/> (宿泊希望者のみ)宿泊希望日が満室等の理由により宿泊ができない場合でも 研修を受講します。			
農林事務所 への個人情報 提供可否	同意する 同意しない (○で囲んで下さい。)		

*御記入いただいた個人情報は講師等により共有されます。なお、農林事務所への情報提供に同意いただいた場合はその他の研修案内等のお知らせに使用することがあります。これ以外の目的には使用いたしません。

メール、ファクス、郵送の方法でお申し込みされた方は受講願書が届いているか、本校に、御確認のお電話をお願いいたします。

(* 大学校記入欄 月 日 氏名)

(様式2)

受講調書

氏名 _____

次の設問の該当する箇所に○を付け、必要事項を記入してください。

なお、未記入部分があっても、抽選に影響はありません。

1 農業の知識・経験等 （複数選択可）				8 将来（現在）の就農形態			
両親が農家				親元就農（将来、親族の農業経営を継承）			
両親は農家ではないが、祖父母が農家				独立・自営就農（自ら農業経営を開始）			
非農家				雇用就農（農業法人等へ就職）			
農業関係の学校出身				特に決めていない			
農業関係の仕事に従事				その他（ ）			
家庭菜園程度				9 就農後の自分以外の労働力			
農業体験程度				家族 人 / 雇用 人			
特にはない				10 農業を始める際に準備できる自己資金			
その他（ ）				万円			
				11 家族の状況			
2 就農（予定）地				配偶者あり		配偶者なし	
市町村名（ ）				子どもあり		子どもなし	
3 就農（予定）時期				12 （子どもがいる場合）人数・年齢			
令和 年 月頃 （年齢 歳）				人（ 歳、 歳、 歳、 歳）			
4 就農時の農地の確保見込みの有無				13 家族の同意			
ない				同意あり・協力あり			
ある ※下の該当に面積を記入（見込みを含）				同意あり・協力なし			
	確保済みの面積	親などの農地	借地	同意なし・協力なし			
水田	a	a	a	14 これまでの就農相談状況			
畑	a	a	a	県農業経営・就農支援センター			
5 就農後の住居				県農業総合センター農業短期大学校			
現在の住居と同じ				県農林事務所（農業振興普及部・普及所）			
転居予定（住居確保済み）				各市町村・その他農業団体			
転居予定（住居未定）				相談していない			
6 就農後の栽培（予定）品目と面積				15 受講理由（学びたいことなど自由記載）			
品目	面積	品目を選定した理由					
7 目標売上高							
就農してから5年後				万円／年			